



## 会員だより

(今回は、函館市、広島高速交通㈱からご寄稿いただきました。なお、この会員だよりはホームページにも掲載いたします。)

### 函館市企業局交通部

## スマホ乗車券を発売しています

### 1 スマートフォン乗車券の試行

函館市企業局交通部では、クレジットカード(VISAとMaster)の利用を前提に、スマートフォンを使って、いつでもどこでも購入できる「スマホ乗車券」を1月30日から令和3年3月31日までの期間限定で販売しています。

### 2 試行までの経緯

北海道内の地域交通の状況は、人口減少・少子高齢化に伴う利用者低迷が著しく、今後の住民の足の確保のためには、収益性の向上のための取り組みが重要となっております。

一方で北海道新幹線・新函館北斗駅が開業した後は、道南エリアを訪れる観光客が大幅に増加し、その約41%が函館市に集中しています。

この観光客を、地域交通を活用しながら函館市から道南エリア全体に誘導することで、地域交通のみならず地域経済にも良い効果を波及させることを目的に、北海道が主体となり、令和2年1月30日から道南の簡易版 MaaS として実証実験に取り組んでいます。今回のスマホ乗車券はその一環です。



スマホ乗車券の画面 (市電 24 時間乗車券)

この実験の内容は、道南エリアを拠点とする鉄軌道、路線バス、フェリー各事業者による運行情報のGTFS-JP(標準的なバス情報フォーマット)化とGoogle マップへの展開と公開(オープンデータ)、そして定額企画乗車券類のデジタル化とキャッシュレス販売を組み合わせたものです。

### 3 スマホ乗車券の概要

函館市電の従来からの提示式の市電1日乗車券、市電・函館バス共通1日乗車券と2日乗車券をスマートフォンで購入できる仕組みを整え、加えてスマホの特性を生かした「市電24時間乗車券」を新

たに試行販売することを目玉にしました。

スマホ乗車券を購入するにあたっては、専用アプリのダウンロードは不要で、ブラウザから北海道の委託を受けたウェルネット株式会社が開発した「DohNa!!」(<https://cstm.dohna.jp/>)に直接アクセスすることで簡単に購入・使用できます。初回のみ会員登録が必要ですが、クレジットカードにより利用日の3日前から購入でき、万一予定変更等により使用しなかった場合は、自動的に手数料なしで払い戻しいたします。

この「DohNa!!」は、自分の現在位置から目的地まで Google マップを活用して経路検索できるほか、利用予定の路線に1日乗車券などのお得な乗車券がある場合にはその情報も案内され、そしてその場で購入できるという簡易版のMaaSです。なお、観光施設の入場券やお店の割引きクーポンなどの発行にも活用できる仕組みとなっています。

スマホ乗車券は、スマホ画面の色とアニメーションの識別だけで有効/無効の判定ができるため、乗務員の目視改札が簡単となるメリットもあります。

現在、新型コロナウイルスにより、インバウンド旅行者だけでなく国内旅行者も激減していることから、函館市電の利用者も大きく影響を受けております。この事態が一段落いたしましたら、ぜひ、函館および道南エリアにお越しいたし、スマホ乗車券および道南各地の公共交通と函館市電のご利用をお願い申し上げます。

「DohNa!!」(<https://cstm.dohna.jp/>)へは、このQRコードからもアクセスできます。



<問い合わせ先>

函館市企業局交通部 事業課  
電話：0138-52-1273